

施策 58

基本施策 2 地域特性を生かした都市空間の形成

けやき並木と調和したまちづくりの推進

めざす姿 (施策の目的)

市民・事業者・市が協働し、本市のかけがえのない財産であるけやき並木*を守り、育て、次世代へ確実に引き継ぐための取組が進められるとともに、けやき並木の公共空間が広く活用され、多様な人々が憩い、交流する空間として機能することで、魅力やにぎわいが生まれています。

現状と課題

馬場大門のケヤキ並木(以下「ケヤキ並木」といいます。)は、けやき並木として国内唯一の天然記念物です。ケヤキ並木は本市の中心市街地である府中駅周辺に位置することから、「歴史と風格あるけやき並木との調和」と「更なるにぎわいの創出に向けた活用」によるまちづくりを推進することが必要です。

このため、けやき並木を将来へ引き継ぐとともに、並木一帯の空間を活用し、更なる魅力やにぎわいの向上に取り組むことが求められています。

施策の方向性

- モール化などの将来像を見すえながら、けやき並木の植生及び景観に配慮した周辺環境の整備や道路等の整備を進めます。
- 天然記念物であるケヤキ並木を将来へ安全に引き継ぐとともに、まちの発展に寄与する新たな魅力や価値を創出するための、適切な保護管理を進めます。
- 都市再生推進法人である株式会社まちづくり府中を中心として、けやき並木通りやペDESTリアンデッキ等の魅力的な空間を活用した市民・事業者・市の協働によるエリアマネジメントを推進し、中心市街地のにぎわいの創出や商業の活性化を図ります。



公共空間をいかしたにぎわいの創出

指標

指標名	基準値	目標値 (R11)	指標の説明
けやき並木にあるケヤキの本数	119本 (R6)	基準値維持	計画期間で維持を目指すケヤキの本数です。
休日のけやき並木通りの来街者数	15,800人 (R6)	18,900人	休日(土・日・祝)のけやき並木通りの1日当たりの来街者数(年平均)です。 ※来街者数データ提供元:株式会社データワイズ

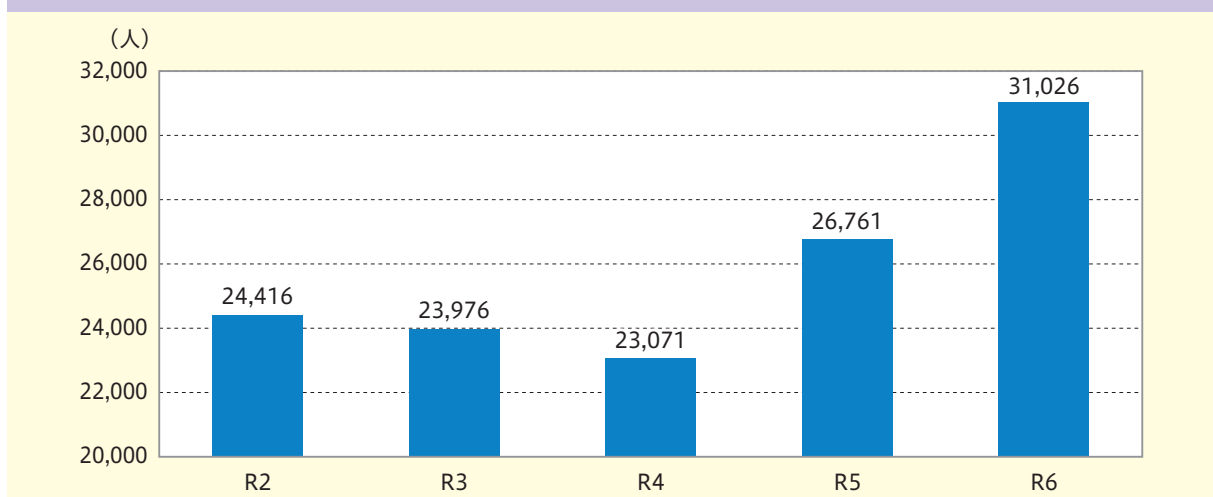
主要な取組

取組名称	令和8年度から11年度までの取組内容
けやき並木周辺整備事業	けやき並木通り周辺の安全な歩行者空間を確保するため、既存道路の拡幅や新設道路の整備を行います。
馬場大門ケヤキ並木保護対策事業	第2次国指定天然記念物馬場大門のケヤキ並木保護管理計画に基づき、適切な保護管理に取り組みます。
中心市街地活性化ビジョン推進事業 重点	にぎわいの創出に向け、中心市街地活性化ビジョンに基づく各種取組を展開します。

協働により推進したい取組

- ▶ 周辺環境の整備と、けやき並木通りやペDESTリアンデッキ等の魅力的な空間の活用に関すること。
- ▶ 次世代木の育成を始めとする、ケヤキ並木の保護管理に関すること。

けやき並木における休日1日の歩行者量



出典:市による調査